

令和元年7月25日
北海道教育大学

令和3年度（令和2年度実施）入学者選抜の見直しに係る予告について（第2報）

平成30年12月7日に公表いたしました標記の英語認定試験の取扱いについて、下記のとおりとなりましたのでお知らせします。

英語認定試験の取扱いについて

(1) 一般選抜における英語認定試験の活用方法については、大学入試センターから提供される資格・検定試験の結果をCEFRによる段階別表示を基に点数化し、大学入学共通テストの英語試験の得点に加点して活用することとします。（英語認定試験の受検の有無にかかわらず、本学の一般選抜を受験することは可能です。）

なお、共通テストの英語試験の得点に、英語認定試験の成績による加点をした結果、満点を超える分の点数は加点の対象にはしません。

共通テストに加点する点数は以下のとおりです。

大学入学共通テスト (外国語(英語))配点 CEFRレベル	200点 (右記以外の 課程・学科・ 専攻)	300点 (国際地域学科 地域協働専攻 地域政策 ^{グループ} 地域環境科学 ^{グループ})	400点 (国際地域学科 地域協働専攻 国際協働 ^{グループ})
未受検	加点なし		
A1	0点		
A2	10点		
B1	30点		
B2以上	40点		

(2) 共通テストを課す総合型選抜（教員養成特別入試）における英語認定試験の取扱いは、上記(1)と同様とします。

また、学校推薦型選抜（一般（函館校を除く。）、地域指定）及び岩見沢校の総合型選抜（自己推薦入試）（芸術・スポーツビジネス専攻を除く。）については、英語認定試験を利用しません。

なお、函館校の学校推薦型選抜（一般）、岩見沢校の芸術・スポーツビジネス専攻の総合型選抜（自己推薦入試）及び特別選抜（社会人入試、私費外国人入試）における英語認定試験を含む外国語資格保持者のスコア等の活用については、下記のとおりとします。

●函館校 国際地域学科

・学校推薦型選抜（一般）

本学が指定する外国語資格・検定試験において、一定以上のスコア又は等級（大学入試センターが認定した資格・検定試験はCEFR B1以上）を所持し、当該スコア又は等級を証明する書類（実用英語技能検定及び国連英検を除き、出願時点から2年以内のもの）を出願書類として提出した者については、学校推薦型選抜（一般）の得点に加点をして判定を行います。

【対象となる資格・検定試験及びスコア・等級】

資格・検定試験名	スコア・等級
ケンブリッジ英語検定	140以上
実用英語技能検定	1950点以上
GTEC	960点以上
IELTS	4.0以上
TEAP	225点以上
TEAP CBT	420点以上
TOEFL iBT	42点以上
TOEIC L&R/TOEIC S&W	1150点以上
国連英検	B級以上

●岩見沢校 芸術・スポーツ文化学科 芸術・スポーツビジネス専攻

・総合型選抜（自己推薦入試）

芸術・スポーツビジネス専攻の総合型選抜（自己推薦入試）の出願に当たっては、一定以上のスコア（大学入試センターが認定した資格・検定試験はCEFR B1以上）を所持し、各機関が発行する公式な証明書（出願時点から遡って2年以内のもの）を提出できることを要件とします。

【対象となる資格・検定試験及びスコア】

資格・検定試験名	スコア
ケンブリッジ英語検定	140以上
実用英語技能検定	1950点以上
GTEC	960点以上
IELTS	4.0以上
TEAP	225点以上
TEAP CBT	420点以上
TOEFL iBT	42点以上
TOEIC L&R/TOEIC S&W	1150点以上

・特別選抜（社会人入試，私費外国人入試）

芸術・スポーツビジネス専攻の特別選抜（社会人入試，私費外国人入試）の出願に当たっては、一定以上のスコア（大学入試センターが認定した資格・検定試験はCEFR B2以上）を所持し、各機関が発行する公式な証明書（出願時点から遡って2年以内のもの）を提出できることを要件とします。

【対象となる資格・検定試験及びスコア】

資格・検定試験名	スコア
ケンブリッジ英語検定	160以上
実用英語技能検定	2300点以上
GTEC	1190点以上
IELTS	5.5以上
TEAP	309点以上
TEAP CBT	600点以上
TOEFL iBT	72点以上
TOEIC L&R/TOEIC S&W	1560点以上